

## 2 現庁舎の問題点について（新庁舎へ求める機能に係る検討報告書より）

### 防災機能

- 現庁舎そのものの耐震性が低く、災害対策本部を設置する建物として問題がある。また、緊急対応可能な常設の防災設備が不十分である。
- 災害時における災害対策本部と現地対策本部間での連絡を電話や FAX だけに頼っており、情報伝達手段として不十分である。

### 施設の狭隘化

- 部署間での情報共有の不足が生じている。
- 目的別（ライフイベント別）での窓口設置になっていない。
- 部署名を記載してあるサインシステムはわかりにくい。
- 本庁にあるべきサービスと本庁外に移設するべきサービスの分類化が図られていない。

### プライバシー保護

- 市民からの相談時において専用の相談スペースが不足しており、相談内容によっては、個人のプライバシーが守られていない。

### 多目的利用

- 観光施設やイベントを開催する機能を備えた一般の方々が利用できるような建物構造になっていない。
- 古い施設であるため、今日的なユニバーサルデザイン化という方向での改修が困難である。